

令和6年度 I 在宅生活志向をもつ看護師育成コース

「基礎1年次」

集合研修とHOCノートによる個人課題で行います

個人課題①	ねらい	受講生自身が受講動機を意識する
	課題	HOCノート P.1 を記入

第1回集合研修	日時	A ：令和6年7月3日（水） / B ：令和6年7月5日（金） ・当日オンデマンド視聴 : 13時00分～14時00分 ・グループ討議（対面60分）：14時00分～15時00分
	会場	Aグループ：鳥取大学医学部記念講堂 Bグループ：鳥取大学医学部附属病院 会議室3, 4（第二中央診療棟2階）
	ねらい	新人看護師が、在宅生活志向の必要性を知る
	研修内容	○講義（オンデマンド視聴（45分～60分）各施設で事前視聴、又は当日会場にて視聴） 「患者を生活の場に戻すために必要な視点」 ○グループ討議（対面60分） 「事例より看護連絡票の活用方法について考える」
	講師	◇ ^{きむら} ^{きみえ} 木村 公恵 ：鳥取大学医学部附属病院 医療福祉支援センター 看護師長
	課題	HOCノート P.2～3 を記入

個人課題②	ねらい	受講生自身が「今年度の私の目標」を明確にする
	課題	HOCノート P.4 を記入

個人課題③	ねらい	受講生が所属施設の退院システムについて知る
	課題	HOCノート P.6～7 を記入

＊中間評価

自己評価	ねらい	受講生が自己評価をする
	評価	HOCノート P.30 を記入

第14回T-HOC特別セミナー	日時	令和6年10月 日() 時 分～ 時 分
	会場	中部山間地
	ねらい	T-HOC 受講生と総合診療医、医学生および看護学生、地域の行政が対話し、地域における医療従事者の専門性や医療看護の現状・課題を理解し、相互に連携できる関係づくりを目指す。
	研修内容	パネルディスカッション、ワークショップ
	講師	

<Iコース(1年次)・IIコース合同>

第2回集合研修	日時	A: 令和6年10月 日() / B: 令和6年10月 日() ・当日オンデマンド視聴 : 13時00分～14時00分 ・グループ討議(対面60分): 14時00分～15時00分
	会場	鳥取大学医学部附属病院 会議室3, 4 (第二中央診療棟2階)
	ねらい	訪問看護ステーションへ出向した看護師から、在宅生活志向への広がりを持った退院支援について学ぶ
	研修内容	○講義(オンデマンド視聴(45分～60分) 各施設で事前視聴、又は当日会場にて視聴) 「訪問看護ステーションの出向から見た病院看護師の退院支援」 ○グループ討議(対面60分) 「事例を通して退院支援に向けて自分はどう動けばいいか考えよう」
	講師	«訪問看護ステーション出向経験看護師»
課題	HOCノート P.8～9 を記入	

個人課題④	ねらい	実際にあなたが行った退院支援について振り返る
	課題	HOCノート P.10~11 を記入

第3回 集合 研修	日時	A:令和7年1月 日() / B:令和7年1月 日() ・当日オンデマンド視聴 : 13時00分 ~ 14時00分 ・グループ討議 (対面 60分) : 14時00分 ~ 15時00分
	会場	鳥取大学医学部附属病院 会議室3, 4 (第二中央診療棟2階)
	ねらい	実際に訪問看護師として活動している若手訪問看護師、新卒訪問看護師の報告や、意見交換により退院支援に必要な視点を理解できる。
	研修内容	○講義 (オンデマンド視聴 (45分~60分) 各施設で事前視聴、又は当日会場にて視聴) 「well being を支える看護」 「若手訪問看護師の実際 ~そこから見えてきた『その人らしさ』~」 ○グループ討議 (対面 60分) 「事例から社会資源を考える」
	講師	◇ ^{あだち ゆみえ} 安達 弓恵 : 訪問看護ステーション コミケア ◇ ^{やまうち かのん} 山内 華音 : 鳥取県看護協会訪問看護ステーション
課題	HOCノート P.12~13 を記入	

個人課題⑤	ねらい	2年目に向けての目標を明確にする
	課題	HOCノート P.14 を記入

★1年目の自己評価

自己評価	ねらい	受講生が自己評価をする (10点評価)
	評価	HOCノート P.30 を記入

第15回 T-HOC 特別セミナー	日時	令和7年3月 日 () 10時30分～12時50分
	会場	鳥取大学医学部 記念講堂
	内容	テーマ (未定) 講師 (未定)

Iコース（1年次）に関するページはQRコードから確認できます。➡

